

第2回朝見ふれあい芸能大会

24組が競演・盛大に開催する

秋の夜空に、歌謡曲、詩吟、演奏にと観客は大満足！



熱唱する出演者の皆さん

10月13日土曜日19時より、朝見小学校体育館にて開催。子供から大人まで250余名が朝見芸能大会を満喫する。始めに田村正実行委員長の挨拶を行い、司会者小林豊、野林恵利子さんの名コンビの流暢な挨拶で開演する。24組の出演者がそれぞれの演出を凝らし、見ている人々は、その度に笑い声を送り、出演者以上に楽しんでいた。アンコール大賞には一千の風になつて（奥村尚平）が選ばれた。その後福引大会が行われ、160個にのぼる景品が当たり、自分の番号を確かめながらドキドキハラハラ！最後に田中祐治副実行委員長の挨拶で終了した。尚、今回の芸能大会にあたり、篤志家の皆さまにはご提供頂き誠にありがとうございました。

あさみ会報

朝見まちづくり協議会
あさみ会報編集部
発行責任者：鈴木三千夫
松阪市大宮町1番209-4
朝見地区市民センター内
電話 0598-52.0007
2007.11.01 発行

第14号

篤志家の皆さまの紹介
カラオケ喫茶奈々美
安達壽人・田村正
東部弘
牧戸久志・橋本弘
小林道男・鈴木三千夫
J.A.朝見農機センター
トリュウ焼鳥店
(敬称略・順不同)



今回は出演者の方々に演出に力を入れて観客を楽しませて頂きました。



福引の様子

部会長の出演

舞台下で応援する子どもたち



防犯パト同乗体験をした3年生の皆様

2007.10.15~19

防犯パトロール
同乗体験を実施。

小学3年生が実施
10月15日から19日の5日間

朝見小学校3年生の生徒が防犯パトロール車に分乗して参加。子供たちは事前にアナウンスを考えて、マイクを握り呼びかけた。始めは恥ずかしくて声も小さいが慣れてくると本職をしのぐ名アナウンサーとなつて、元気にして楽しい体験となつた。パトロール車中も反響が大きく児童たちの呼びかけに、地域の方々も振り返り、手を振つて応えていた。下校途中の児童もすれ違うたびにエールが交わされていた。期間中、毎朝自分の同乗体験がクラスの大きな話題となつていった。この行事には中日新聞、夕刊三重、伊勢新聞等マスコミが取材に訪れ、児童たちの防犯体験が報道され地区内外に大きな反響を呼び起している。

災害時に救出に協力して頂く企業の紹介コーナー

(大宮田) 茂谷工務店・珍田木材有限会社・大徳建設株式会社・上川運送株式会社 (下七見) 東部建設株式会社 (朝田) 株式会社北川鉄工建設・葵クレーン (佐久米) 小林ファームライスセンター (立田) 宝山石油株式会社・株式会社伊勢クレーン・荒木田製材所・中尾木材有限会社・株式会社ミック・鍛冶春建設有限会社 (古井) 有限会社松井工務店・榎産業有限会社・エム工フマツモト有限会社・岡田園芸・株式会社サンカ機工 (新屋敷) 宮前クレーン (上七見) 鈴木為郎農産・鈴木本電機・奥村農産 (和屋) ススキ産機有限公司・溝口土建・井上組・有限会社安達建設

松阪市防災訓練に参加

成19年度
市民懇談会

平成19年度

1月16日午後7時30分か
べ、機殿小学校多目的ホール
にて、市長と地域住民との懇
談会が開催され東部中管内



福祉部会「ヤルやる」事業では、介護家庭の家族の集いが、9月27日13時30分より協議会事務室で行われた。責任者佐波温子さんの挨拶で始まり、参加者8名が自

介護家庭 家族の集いを開催 家庭で介護をする思いを 語り合い有意義な集いとなつた



平成19年度

市民懇談会

10月16日午後7時30分から、機殿小学校多目的ホールにて、市長と地域住民との懇談会が開催され東部中管内の地域住民約60人が参加した。朝見まちづくり協議会の田村会長からは地域予算の早期実現、鈴木事務局長からは住民協議会と行政との連携強化が提案された。下村市長は、「松阪市の規則においても、住民協議会というのは、その地域を代表する団体であると認めている。現在7つの住民協議会が立ち上がりつてきおり、来年度に地域予算を盛り込んでいけるよう協議を重ねている段階である。行政と住民協議会との連携についても、市役所の各部署にきちんと徹底していく」と説明した。

己紹介をしながら、自分の家庭で介護のエピソードを話すことで、責任者の佐波さんは「私ほど苦労している者はいない」と思ってきたが、皆さんの話を聞いても「苦労している人もいる」とことを知り、頑張らないといけないと決意を述べていた。次回11月に2回目の開催を行う予定、同じ家庭を持つ皆さんの参加を呼びかけている。

10月14日 曜日 9時45分より、幼稚園2階遊戯室にて開催。始めて池田先生の司会挨拶があり、幼稚園の遊びや楽しい生活の様子、伸び伸び元気に育つ子供の姿や願いが込められた素敵な歌ですと紹介。園児全員で「朝見幼稚園園歌」を合唱し元気な歌声で披露した。そして久瀬宰先生に小川義治園長から感謝状が贈られた。挨拶に立った久瀬宰先生は、「皆で お早う ご挨拶・・・」など、歌詞の小節

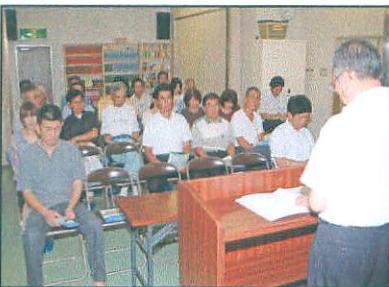
詞作曲の想いを語られた。幼稚園創設時の第一期教諭の殿内公子先生・神部田鶴子、先生が当時の様子を楽しく語られた。また、第1期の園児だった大津茂夫・小林洋子さんが当時に思いを馳せながら懐かしい語らいとなつた。小川義治園長は、これから多くの園児に歌い継がれに行き未来が誇らしいと閉会の辞を述べた。終了後も先生と(元)園児の語らいが控え室に響いていた。この会には朝見幼小PTA・保護者・歴P会、朝見まちづくり協議会、公民館等地域の代表が招待され盛大に開催された。



A photograph showing a group of approximately 20 people seated in rows of chairs, facing a man standing at a wooden podium. The man, wearing glasses and a light-colored shirt, appears to be giving a lecture or presentation. Behind him is a whiteboard or screen. The setting looks like a community hall or meeting room.



県の要請を受けて御浜町でまだわかつた講演をする



協議会会長は、毎週2回の防犯パトロールを続ける防犯部員の活動は他に見られない努力の結果であり、安心安全の地域作りに貢献していると賞賛また、その労に感謝述べた。松阪警察署生活安全課の庄司係長を招き、講習会を開いた。講演では松阪署内で起った事件・事故を説明し子どもを犯罪から守るのは地域上げての防犯運動が大事であり、地道に粘り強く実践している。防犯部会の活動に励ましのエールとなつた。

A photograph showing a group of approximately ten men seated around a long table in what appears to be a formal meeting or presentation setting. They are all dressed in casual to semi-formal attire. The man on the far left is looking directly at the camera. The man second from the left has his hands clasped on the table. The man third from the left is looking towards the right. The man fourth from the left is looking slightly upwards. The man fifth from the left is looking towards the right. The man sixth from the left is looking towards the right. The man seventh from the left is looking towards the right. The man eighth from the left is looking towards the right. The man ninth from the left is looking towards the right. The man tenth from the left is looking towards the right. The background shows large windows with a view of the outdoors.